

マツ科

ヒメコマツ (ゴヨウマツ)

Goniophlebium niponicum (Mett.) Bedd.

兵庫県ランク… C

環境省ランク… -

■ 県内分布

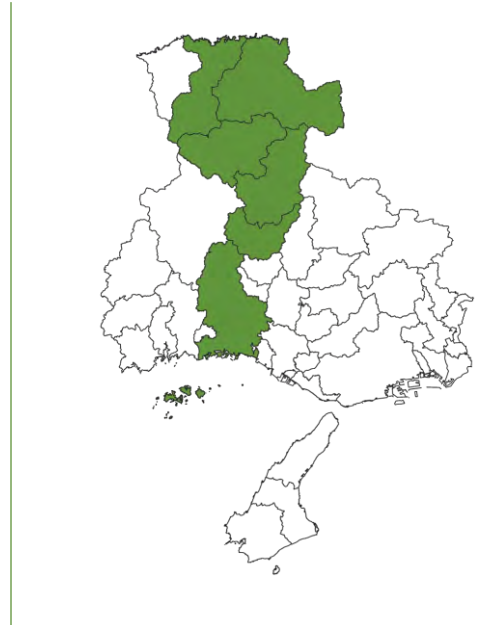
姫路市、神河町、豊岡市、養父市、朝来市、香美町

■ 国内分布

北海道(南部)、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	○ 特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○



■ 特記事項

崖地に生育しており、自生地は限られる。氷ノ山の香美町・養父市の生育は鳥取県側からの種子に由来した少数の株であり、生育状況は不安定である。

■ 保護上の留意点

-

■ 種の概要

常緑高木で、幹は高さ約30m、径約1mになり、樹皮は暗灰色で不ぞろいの薄い鱗片になってはがれる。冬芽は先がとがる。長枝の若枝は黄褐色で短毛があるが、ときに無毛になり、その鱗片葉は卵状披針形で先がとがるが、短枝の鱗片葉は先がとがらない。葉は5本、短枝上に束生し、針形で多少ねじれ、長さ3-6cm、三角形で縁にまばらに微鋸歯があり、両表面に白色の気孔帯がある。横断面で樹脂道は2個あり、裏面の下表皮に接する。花期は5月。